

守谷市地域包括支援センター運営協議会
R8-1 (R8.5.18) 資料No.3

令和7年度 守谷市北部地域包括支援センター実績報告

守谷市北部地域包括支援センター

【地域支援事業】

1 総合事業 介護予防・生活支援サービス事業

事業内容	計画	実績
介護予防ケアマネジメント	要支援者等に対する介護予防及び日常生活支援のためのケアプラン作成	チェックリスト該当者: 0 件 要支援者へのケアプラン作成 包括直営 1 件 委託 43 件 <hr/> 合計 44 件 ○ 委託先: 15 件 ○ 契約者数: 167 人 (令和8年3月末現在)

2 包括的支援事業(地域包括支援センターの運営)

事業内容	計画	実績			
		R7	R6	前年比較	
総合相談支援業務	①相談業務				
	窓口・電話・訪問による相談	211 件	245 件	-34 件	
	延件数	2,067 件	2,077 件		
	実数内訳	認知症関連	21 件	14 件	+7 件
		介護保険関連	170 件	165 件	+5 件
		高齢者福祉関連	7 件	14 件	-7 件
		一般介護予防関連	0 件	1 件	-1 件
		医療関連	6 件	15 件	-9 件
		介護者の離職関連	1 件	0 件	+1 件
		その他	6 件	36 件	-30 件
	②時間外対応業務				
	対応件数	17 件	22 件	-5 件	
	時間外対応内容	取手・利根・守谷地区研修会 認知症講座 ケアマネ会幹事会 勉強会			

②高齢者訪問(旧熱中症予防訪問)				
対象世帯		249件	171件	+78件
訪問・電話確認		224件	166件	+58件
不在		14件	5件	+9件
フォロー件数		9件	7件	+2件
サービスにつながった件数		2件	1件	+1件
①高齢者虐待対応				
対応件数		1件	0件	+1件
②相談業務				
窓口・電話・訪問による相談		3件	7件	-4件
延件数		187件	247件	
実 数 内 訳	成年後見相談件数	0件	1件	-1件
	虐待相談件数	1件	0件	1件
	その他	2件	6件	-4件
①専門職研修会				
ケ ア マ ネ ジ メ ン ト 支 援 事 業 包 括 的 ・ 継 続 的	地域で起こる種々の問題ケ ースを事例を通して学ぶ後 見制度	参加者 34名		
	現場におけるカスタマーハ ラスメントについて	参加者 42名		
	②介護支援専門員への支援			
3月実績		42件		

3 包括的支援事業(社会保障充実分)

事業内容	計画	実績
地域ケア会議推進事業	① 介護予防のための地域ケ ア個別会議の開催	① 地域ケア個別会議開催 専門職による助言をもらい要支 援者のプランを検討した。 10回 20件 ② 地域ケア個別会議開催 困難事例について、ケース 関係者と処遇検討した。 1回 1件

4 介護予防支援

介護保険の要支援1・2の認定を受けた方が、個々の状態に応じて自立に向けたサービスを提供していくためのケアマネジメントを実施した。

(包括直営)	2 件
(委託)	120 件
合計	122 件

○ 委託先: 21 件 (令和8年3月末現在)

5 総括【1年間を振り返っての気付き・課題】

事業名	気付き・課題
総合相談支援業務	<p>地域における高齢者の相談窓口としての地域包括支援センターの認知度が高まり、「まずは相談してみよう」という意識で連絡をいただくケースが増加している。これは、相談に対する心理的ハードルが低下したことも一因であると考える。</p> <p>一方で、緊急性は高くないが、長期的な見守りが必要となるケースが増加傾向にある。このようなケースに対しては、継続的な支援体制の構築が不可欠である。そのため、地域全体で「点」から「線」、さらに「面」へと広がる見守り体制の整備が喫緊の課題となっている。</p>
権利擁護業務	<p>認知機能が低下した独居高齢者で、家族の関与が難しい状況や身寄りのない状況において、成年後見制度の利用を検討する事例が見られた。専門職ではない本人や家族にとって、成年後見制度を申し立てることは容易ではないため、本人や家族による申し立てをサポートできる体制を強化する必要がある。</p>
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	<p>介護支援専門員地区会の事業所交流会で地域包括支援センターの業務を紹介することができ、ケアマネジャー（以下、CM とする）と地域包括支援センター間の連携促進に繋がっている。</p> <p>また、CM を支援する中で、独居や高齢者夫婦世帯において、別居家族が存在するものの、本人の意向により家族への依存を避ける事例があった。加えて、家族関係の不良に起因し、家族の協力を得ることが難しい事例もみられた。これらの状況において、本人の意思を尊重しつつ、支援力を有する家族と CM を適切に繋ぐことが課題となっている。</p>
地域ケア会議推進事業	<p>困難事例に対しては、課題を整理し、必要な社会資源の活用及び関わる支援者間の役割分担がスムーズに決定するよう、地域包括支援センターとしての調整機能を強化する。</p>

その他課題

地域包括支援センターは地域包括ケアシステムの中核を担う存在として、フォーマル・インフォーマルの社会資源を包括した支援体制の強化を目指していく。

また、地域包括支援センターの3専門職種が、それぞれの専門性を活かしつつ、チーム支援として機能できるよう、専門性や支援技術の恒常的な向上を目指す。